

FD支援体制の構築状況と支援内容

教育の質的向上を図るための学生参画型FD活動

日本大学

日本大学のFD推進センター（全学FD委員会）では、「よい授業とは？」をテーマとして、学生が企画・運営したFD活動に教職員も参加してワールドカフェ形式でミーティングを行い、全ての学部等からの参加者が同じ目線で自由に話し合う学生参画型FD活動の展開を掲げ、全学的なFD活動を推進するとともに、各学部等単位でのFD活動を支援している。

1. 背景

高等教育を取り巻く環境や学生の資質が著しく変化している昨今、大学における教育の在り方や手法も絶えず見直すことが必要である。このような状況の中で大学教育の質的転換を視野に入れながら、教育の質保証の推進を徹底するため、日本大学ではFD推進センターを核として教育の質的向上に取り組んでいる。

2. 推進内容

「自主創造」の教育理念の下に日本大学を取り巻く外的諸要因をも分析して、学問領域単位（学科・専攻等）での教育プログラムを常に見直し、それを実行するため、日本大学のFD活動を「全学の教員が職員と協働し、学生の参画を得ながら組織的に取り組む諸活動」と定義して、FD推進センターが核となり、中・長期の基本計画の下、以下の事業を展開している。

- ① 日本大学におけるファカルティ・ディベロッパーの在り方の検討
授業改善、カリキュラム改善及び組織整備を目的としたFDを企画・実施できるファカルティ・ディベロッパーの在り方を検討し、求められるコンピテンシー・モデルの構築、研修体系及びプログラム開発等を行う。
- ② 学生参画型FD活動の整備・強化
学修の主体者である学生の視点を捉えたFD活動を検討し、学生による授業評価アンケートの効果的活用、ピア・サポーター及び学生FDスタッフの体系的かつ効果的な活用並びに支援体制の整備等を行う。

3. 活動体制

3つの機能別ワーキンググループを設置し、基本計画に基づき、具体的な取り組みを展開している。

- ① 調査・分析ワーキンググループ
FD等教育開発・改善活動に関する調査の実施及び分析、FD等教育開発推進関連組織に関する調査研究、学内外のFD活動・教育情報等に係る調査研究など
- ② プログラムワーキンググループ
「全学FDワークショップ」の企画・開催、「日本大学 学生FD CHAmiT」の企画・開催、新任教員FDセミナーの企画・開催など
- ③ 教育情報マネジメントワーキンググループ



【日本大学FD推進センター活動体制】

『日本大学FDガイドブック』の企画・編集、「日本大学 FD NEWSLETTER」の企画・編集、『日本大学FD研究』の企画・編集、日本大学FD推進センターウェブサイトの効果的な活用方法の検討など

4. 特徴ある取組み内容

学生参画型FD活動の整備・強化として、以下の取組みを展開している。

① 「日本大学 学生FD CHAmiT」の企画・開催

学部ごとにキャンパスを有する本学は、学部を超えた学生や教職員の交流はおろか、総合大学としての一体感を発揮するような取組み、特にアカデミックな交流は殆どなかった。そのような中で「全学の教員が職員と協働し、学生の参画を得ながら組織的に教育改善に取り組む」FD活動の一環として、平成25年度から「学生が変える日本大学」をテーマに「日本大学 学生FD CHAmiT」（「ちゃみっと」：ChatとSummitの造語）を開催している。



開催の意義は、全学部・学科から学生・教員・職員が一堂に会し、三位一体となって本学の教育について自由に話し合う学生参画型FD活動を実施することにある。ここでは、本学の教育理念を体現する「自主創造型パーソン」の育成を目指しており、「CHAmiT」の開催を通じて学生の「自主性」と「創造性」発揮を期待している。

「CHAmiT」では、「よい授業とは？」をテーマとして、「学部ミーティング」と「オール日大ミーティング」を組み合わせたワールドカフェ形式のミーティングを行い、全ての学部等からの参加者が同じ目線で自由に話し合う雰囲気づくりを心がけている。全ての企画や当日の運営などは学生スタッフに委ねているが、教職員スタッフの強力な支えがあることも特徴であり、組織的・体系的に学生FD活動を実施している大学は数少ない。

② 『日本大学FDガイドブック』の発行

FD活動を学生、教員が理解するため、本学では、1年次生全員に『自主創造のための Learning Guide』を配付するとともに、専任教員全員には『自主創造のための Teaching Guide』を配付している。両ガイドブックとも、学生や教員の「メッセージ」のページを設け、学生の学修方法やティーチング・ティップス（教育の秘訣・助言・ヒント・コツ）を掲載するなどの工夫をしている。さらに、高等教育界でトピックスといえる内容を「コラム」として取り上げ、本学における教育改善や改革に資するようになっている。

なお、平成25年度から順次導入している全学共通初年次教育科目「自主創造の基礎1」でサブテキストとして『Learning Guide』を用いており、「自主創造とは何か」や「日本大学の歴史」などを学び、実践することで、「自主創造型パーソン」の育成に寄与している。

5. 今後の課題

まさに「カレッジやスクールの集合体としての日本大学」から「真の総合大学としての日本大学」への転換を目指す中、FD推進センターが具体的に展開している諸事業が果たす役割は大きい。しかしながら、一方においてこれらの取組みは、大学全体の汎用性・共通性を求めるあまり、必ずしも実際の教育現場である各学部部に即したものであるとはいえないのも事実である。こうした問題意識を常に持ち続け、部分最適を全体最適に繋げる取組みとあわせて、より実効性のある取組みのPDCAサイクルを明確に描くことで、組織的かつ体系的に継続して推進する必要がある。